

★目次

1. 政府機関における情報セキュリティ対策の実施状況
2. 政府機関の情報セキュリティマネジメントに関する評価結果について
3. ◆お知らせ◆「各国の情報セキュリティ政策における情報連携モデルに関する調査研究」報告書を公開

1. 政府機関における情報セキュリティ対策の実施状況

政府機関においては、「第1次情報セキュリティ基本計画」(対象期間:2006~2008年度)において、「2009年度初めには、すべての政府機関において政府機関統一基準が求める水準の対策を実施していることを目指す」ことが目標とされていました。各府省庁では、自らの情報セキュリティ対策の実施状況について自己点検を実施しており、NISCではその自己点検結果を踏まえた各府省庁の対策の実施状況の報告を受け、政府機関全体としての情報セキュリティ対策の状況についてまとめています。第1次情報セキュリティ基本計画の最終年度である2008年度の対策実施状況報告の概要は次のとおりです。

報告の範囲:

2006年度、2007年度と徐々に報告の対象範囲を拡大し、2008年度においては、全ての職員と情報システムを対象として報告を求めた。

○報告の概要:

- ・政府機関全体で約55万人分の対策実施状況について報告があり、これを分析した結果は次の通り。
 - － 状況が把握できたものの割合を示す把握率は約97%
 - － 責務が生じた者に占める対策を実施した者の割合を示す実施率は約97%
 - － 一定の割合以上の実施率を有する遵守事項の割合を示す到達率のうち、実施率が100%の遵守事項の割合は約76%
- ・遵守事項別では、政府全体として「情報セキュリティ対策の教育」、「情報の格付け・取扱制限にかかる措置」、「各種規程・手順の整備」等に課題が残っていることが認められた。他方、「情報システム台帳の整備」については、前回から改善が認められる。

2009年度に向けた課題

- ・2006年度と比較して、一定の成果が認められるが、第1次情報セキュリティ基本計画の目標からすれば、なお不十分な点が残っており、第2次情報セキュリティ基本計画期間においても、取り組むべき課題が依然として残っている。
- ・2008年度に初めて政府全体が報告対象となり、各府省庁においては、今後、経年比較が出来る状況が整ったことから、実施状況を自ら分析して原因を特定するなど、能動的な改善をより一層推進するとともに、NISCにおいても、適宜のその状況をフォローし、必要な協力を行う必要がある。

詳しくは次をご参照ください。

【資料】 <http://www.nisc.go.jp/conference/seisaku/dai21/pdf/21siryu03.pdf>

2. 政府機関の情報セキュリティマネジメントに関する評価結果について

政府機関統一基準が求める情報セキュリティ対策の実施状況については、上述の情報セキュリティ対策実施状況報告などで把握、評価を行っていますが、単なる実施状況からだけでは把握できない、情報セキュリティ対策に関する様々な取り組みなどについては、政府機関の情報セキュリティマネジメント評価の枠組みの中で把握・評価し、模範となる工夫が見られるプラクティスを抽出して政府機関内で情報共有を行っています。2008年度の評価結果については、次のとおりです。

政府機関の模範となるプラクティス()は、前回(2006年度)の44件から82件に増えた。(このうち6省庁の5プラクティスをベスト・プラクティスとして評価)

各府省庁の積極的なセキュリティ向上の取り組みにより、前回評価時の政府機関の模範となるプラクティスを参考としたプラクティスは29件であった。

概ね適切に行われているレベル(★)に達していない★ゼロの件数は、前回の137件に対し、今回は27件であった。

政府内外を問わず模範となる先進的なプラクティス(★★★)は今回も見られなかった。

詳しくは次をご参照ください。

【資料】 <http://www.nisc.go.jp/conference/seisaku/dai21/pdf/21siryou0401.pdf>
<http://www.nisc.go.jp/conference/seisaku/dai21/pdf/21siryou0402.pdf>
<http://www.nisc.go.jp/conference/seisaku/dai21/pdf/21siryou0403.pdf>
<http://www.nisc.go.jp/conference/seisaku/dai21/pdf/21siryou0404.pdf>

担当：内閣参事官 伊藤毅志

3. ◆お知らせ◆

「各国の情報セキュリティ政策における情報連携モデルに関する調査研究」報告書を公開

内閣官房情報セキュリティセンター（NISC）

我が国の政府機関及び重要インフラ各分野が所有する情報システムの安全性、信頼性及びそれらが実現するサービスの可用性を確保するべく、政策立案とオペレーションの各レベルにおいて望ましい情報連携の在り方の検討のために、調査対象国における政府機関及び重要インフラ事業者の情報連携に関する取組の動向について調査を実施しました。

詳しくは次をご参照ください。

【資料】

<http://www.nisc.go.jp/inquiry/index.html>

<バックナンバー・配信先変更・配信中止>

本メールマガジンにおけるバックナンバーの取得及び配信先の変更、配信の中止等は下記のURLから可能です。

<http://www.nisc.go.jp/nisc-news/>

<御意見、御感想>

<http://www.nisc.go.jp/mail.html>